



中学校3年生で受験生の娘がその日の夏期講習を終え、自宅に着くなり「あ〜。もう限界！毎日、何時間も勉強しているから、大自然の恵みに囲まれて癒されたい！お父さん、どこか連れて行って。海でも山でも川でも滝でもいいから。」と言ってきました。よほどストレスが溜まっているのだろうと思い、すぐに行き先を調べました。私の実家の水俣も考えましたが、今回は菊池溪谷に連れていくことにしました。

仕事で大分に行く際によく通っていて、約10年程前に一度行ったことがあると思っていました。しかし、何度も通っただけで行ったような気になっていたことに気づきました。現地に到着してみると初めての風景ばかりで「こんな綺麗なところに今までなんで来なかったのか！」と悔やんでしまうくらい素敵なお場所でした。

菊池溪谷は日本森林浴の森百選・日本名水百選・日本の滝百選・水源の森百選・くまもと緑の百景・熊本の自然百選・新しくくまもと百景に選ばれている熊本県を代表する観光名所です。天然生広葉樹で覆われ、その間をぬって流れる伏流水はさまざまな瀬と淵と滝を作っています。天然クーラーと称されており、平地と比べても体感温度で5度くらい違うように感じました。透き通るような水のきれいさは写真でもわかると思います。まさしく癒しの極みです。

水の綺麗なお場所にも十分癒されたのですが、私が一番心地よく感じたのは宮崎駿監督の映画“もののけ姫”を思わせる広葉樹林に囲まれた遊歩道でした。子供の頃、友達と森林に探検に行ったり、秘密基地を作ったり、肝試しをしていたことを思い出しました。あの時の子供が今、自分の娘を連れて、こういう場所にきていることを考えると不思議な気持ちになりました。遊歩道は癒しコース（往復1km約40分）と満喫コース（往復2km約1時間20分）があり、私たちは時間があまり取れなかったので癒しコースに行きました。短い方のコースではあったのですが、十分満喫出来ました。次に行くときは時間に余裕を持ち満喫コースにも挑戦したいです。

約1時間程かけて自宅へ帰っているときも、娘はよほど感動したのか目を輝かせてずっと話をしていました。娘は「お父さん、菊池溪谷もいいけど今度は滝に連れて行って。今、私の中にあるストレスや嫌なところすべてを滝行をして洗い流したい！それから一皮むける気がする！」と言ってきました。中学3年生とは思えないセリフに思わず苦笑してしまいました。

